

日米投信概況

日本で日本版(令和の)ブラックマンデーが何も無かった様に投信純流入！
 米国ではNYダウが最高値更新となる中、日本株に5週ぶり純流入！

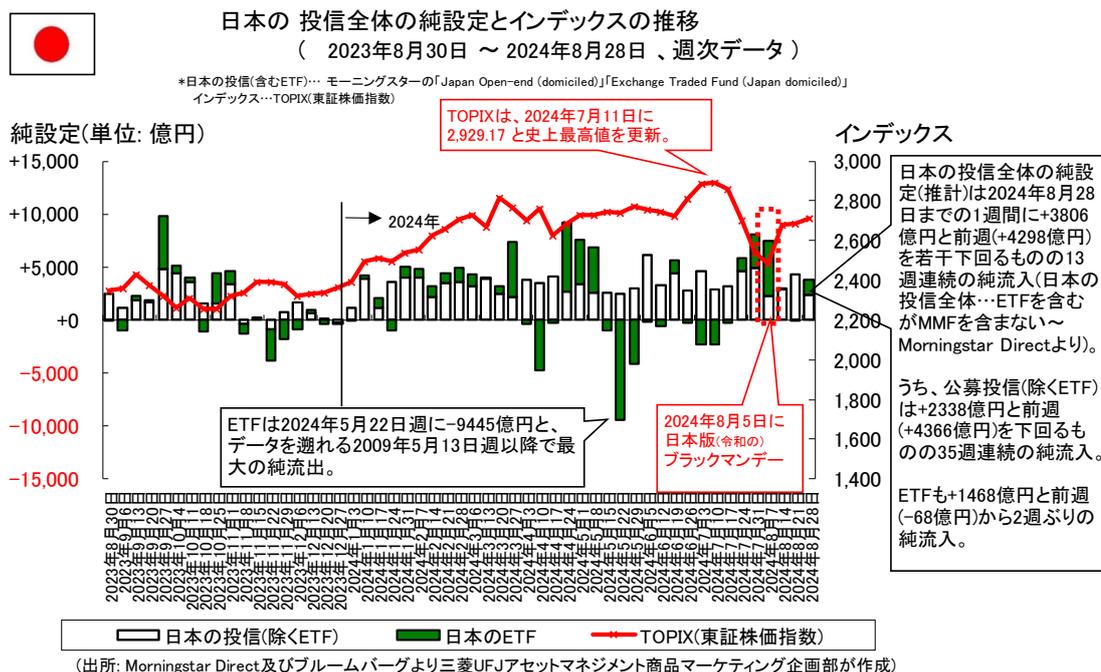
三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治 (kenji-matsuo@am.mufg.jp)
 窪田真美 (mamii-kubota@am.mufg.jp)

- 日本で日本版(令和の)ブラックマンデーが何も無かった様に投信純流入！p.1
- 米国ではNYダウが最高値更新となる中、超短期債に1年半ぶり大きな純流入、日本株に5週ぶり純流入！p.3

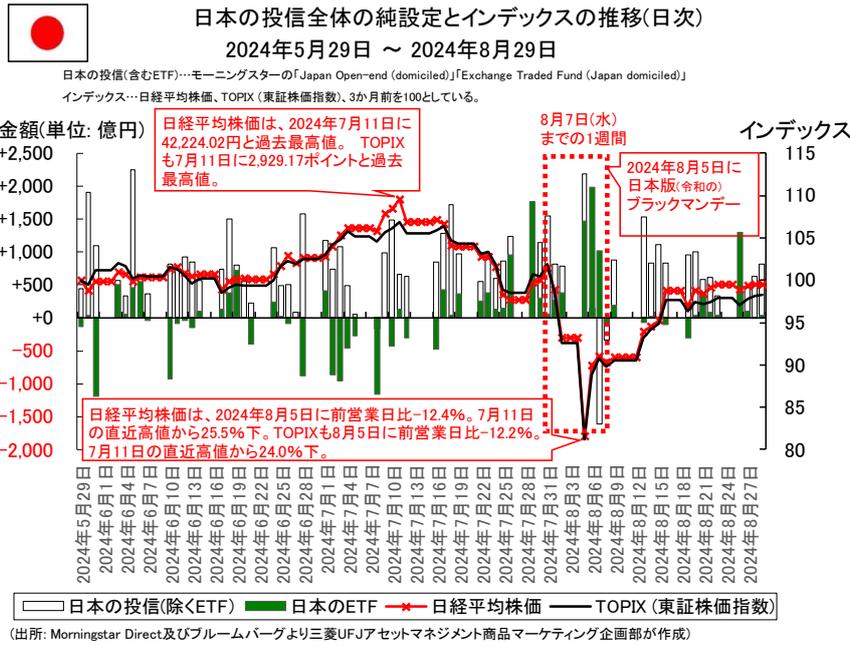
● 日本で日本版(令和の)ブラックマンデーが何も無かった様に投信純流入！

日本の投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2024年8月28日(水)までの1週間に+3,806億円と13週連続純流入

(日本の投信全体…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。うち、公募投信(除くETF)は+2,338億円と前週(+4366億円)を下回るが35週連続純流入。ETFも+1,468億円と前週(-68億円)から2週ぶり純流入。



日本版(令和の)ブラックマンデーの8月5日を含む8月7日までの1週間は+7,440億円の純流入だったので、その後、純流入は鈍化しているが、13週連続純流入。次頁のグラフは分類別日次純流出入だが、日経平均株価が前営業日比-12.40%と過去最大の下げ幅を記録した8月5日は+3,652億円、翌8月6日は+2,133億円、8月7日は-588億円、8月8日は-443億円となるものの、8月9日は+1,078億円と3日ぶりの純流入、その後堅調に純流入(8月7日の純流出は8月5日に海外資産投資ファンドの解約申込をした人が多かったため…2024年8月13日付投信調査レポートNo.421「日本版ブラックマンデーで投信は2日連続解約超となった後、設定超に！日本株ファンド(除くETF)は19営業日連続設定超を更新中!! 米国ではハイテク株や日本株が解約超、インド株や公益株が設定超」～ https://www.am.mufg.jp/report/investigate/report_240813.pdf)。うち、公募投信(除くETF)は8月5日に+2,190億円、8月6日に+150億円、8月7日に-1,610億円となった後、8月8日に-335億円、8月9日に+879億円と3日ぶり純流入となり、その後堅調に純流入。ETFは8月5日に+1,463億円、8月6日に+1,982億円、8月7日に+1,023億円、8月8日に-108億円、8月9日に+198億円(2024年8月8日付投信調査レポートNo.420「日本株が過去最大の下げ・上げを記録した時に日本株ファンドに流入！ 米国ではハイテク・公益・ヘルスケアのファンドに流入！ インド株や日本株のファンドは流出」～ https://www.am.mufg.jp/report/investigate/report_240808.pdf)。

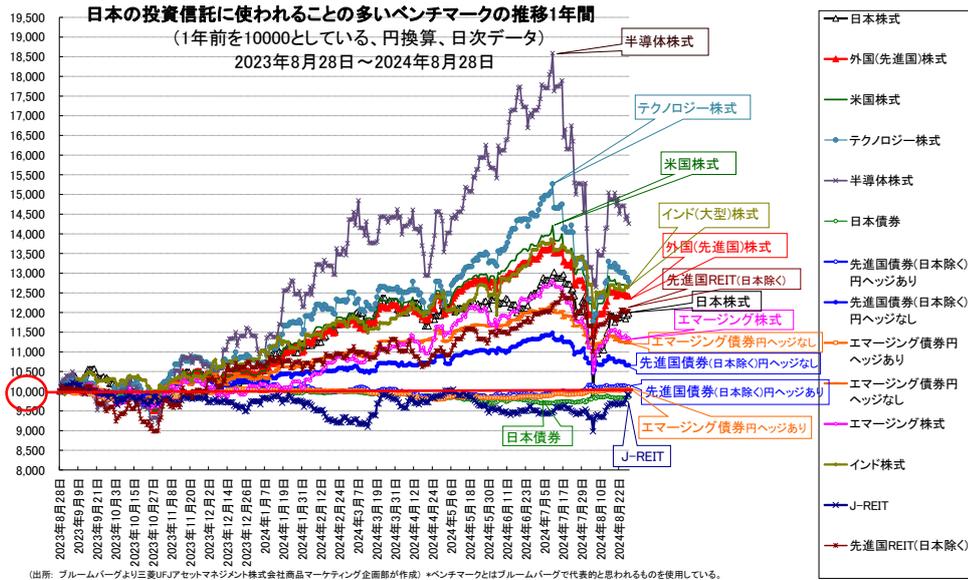


定例の公募投信(除くETF)の最新8月28日週の純設定額+2338億円について分類別に見る。純流入1~5位は北米株、グローバル株、グローバル株-日本を除く、グローバル債-円ヘッジ、日本株大型ブレンド。北米株は3週連続1位。グローバル債-円ヘッジは前週から純設定が増えているが、8月26日新規設定ファンド(当初設定額約146億円)によるところが大きい。

日本の投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順) 2024-08-28現在
*ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
上位 10 分類	1 North America Equity	+71,706	+166,490	+410,383	18,954,290	北米株
	2 World Equity	+40,647	+95,771	+282,399	15,967,477	グローバル株
	3 World ex-Japan Equity	+37,219	+47,416	+57,599	10,885,720	グローバル株-日本を除く
	4 World Bond - JPY Hedged	+14,702	+6,804	+14,301	1,806,293	グローバル債-円ヘッジ
	5 Japan Large-Cap Blend Equity	+11,830	+17,532	+87,427	4,841,073	日本株大型ブレンド
	6 India Equity	+11,802	+10,827	+19,298	2,960,727	インド株
	7 Moderately Aggressive Allocation	+11,606	+18,400	+41,490	4,329,388	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
	8 Commodity	+9,655	+6,742	+29,086	871,927	商品
	9 Moderate Allocation	+6,383	+7,464	+23,564	3,378,882	モデレート・アセットアロケーション
	10 Japan Large-Cap Value Equity	+6,272	+7,146	+36,019	1,412,018	日本株大型バリュー
下位 10 分類	87 World Other Equity	-1,262	+596	-4,388	875,395	その他グローバル株
	88 Japan Bond - Short Term - Bond IT	-1,291	+648	-2,152	460,241	日本債-短期-公社債
	89 Trading - Leveraged/Inverse Equity	-1,671	-2,483	+20,715	650,322	トレーディング-レバレッジド/インバース株
	90 World Other Bond	-1,711	-2,146	-8,974	533,896	その他グローバル債
	91 World Equity - JPY Hedged	-1,835	+114	-5,129	638,529	グローバル株-円ヘッジ
	92 Risk Control Allocation	-1,846	-2,304	-9,805	1,237,095	リスクコントロール・アセットアロケーション
	93 Japan Small/Mid-Cap Growth Equity	-1,883	-580	-2,044	1,033,311	日本中小型グロース株
	94 North America Equity - JPY Hedged	-1,984	-944	-9,029	663,214	北米株-円ヘッジ
	95 World ex-Japan Bond - JPY Hedged	-2,689	-1,596	-6,982	1,323,292	グローバル債-日本を除く-円ヘッジ
	96 Japan REIT	-4,878	-5,521	-22,222	2,283,902	日本REIT
全96分類の合計		+233,760	+436,601	+1,190,687	126,873,772	
指数名		リターン※ 最新週 (%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
TOPIX (東証株価指数)		+1.02	+3.21	-3.65		
S&P500		-0.50	+3.10	+1.39		
MSCI ワールド		+0.03	+3.15	+1.81		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品 マーケティング企画部が作成)
※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

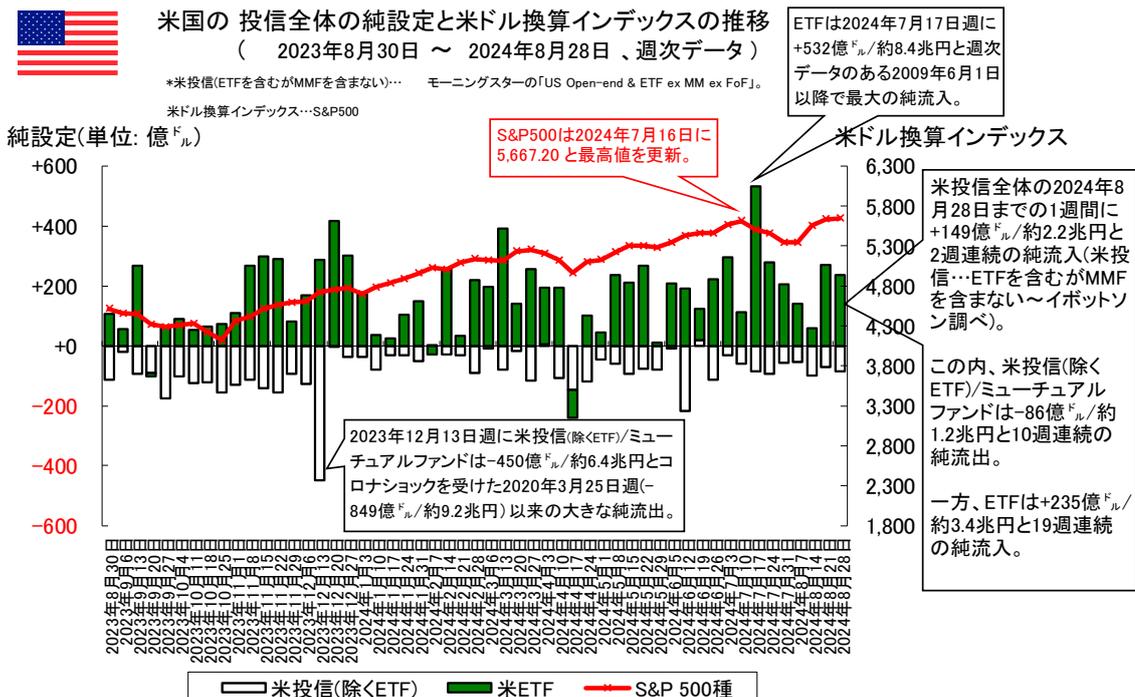


●米国ではNYダウが最高値更新となる中、超短期債に1年半ぶり大きな純流入、日本株に5週ぶり純流入！

米投信全体の純設定/資金フロー(推計)は、2024年8月28日までの1週間に+149億^{ドル}/約2.2兆円と2週連続の純流入(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。うち、米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-86億^{ドル}/約1.2兆円と10週連続の純流出。一方、ETFは+235億^{ドル}/約3.4兆円と19週連続の純流入となった(継続的なミューチュアルファンドの純

流出とETFの純流入にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 その39「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増！」～https://www.amufj.jp/report/fin-estimate/oshim_231127.pdf)

NYダウは2024年8月30日に41,563.08米^{ドル}と過去最高値を更新、2024年8月5日の直近安値(38,703.27米^{ドル}～7月17日の直近高値41,198.08米^{ドル}から-6.1%下から+7.4%上。S&P500は2024年8月30日に5,648.40と2024年7月16日來高値で8月5日につけた直近安値(5,186.33～7月16日の過去最高値5,667.20から-8.5%下)から+8.9%上。



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

*米モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点まで入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

その中、2024年8月28日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。**米国株は+46億ドルと2週連続の純流入。セクター株は-0.7億ドルと2週ぶり純流出、外国株は-7億ドルと7週連続の純流出。債券は+119億ドルと13週連続の純流入で加速傾向。**オルタナティブは+5億ドルと4週連続の純流入、コモディティは+0.9億ドルと2週連続の純流入。

投資対象をより細かく分類別に見る。**純流入1~3位は、米国超短期債、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)、米国中長期コア債。**一方、下位分類を見ると、7月中頃まで流入の続いていた米国大型グロース株は-3.0億ドル/約440億円と2週ぶり純流出となるなど、グロース株の純流出が目立つ(下位10分類中4つ)。

 米投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順) 2024-08-28現在
 *ETFを含むがMMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

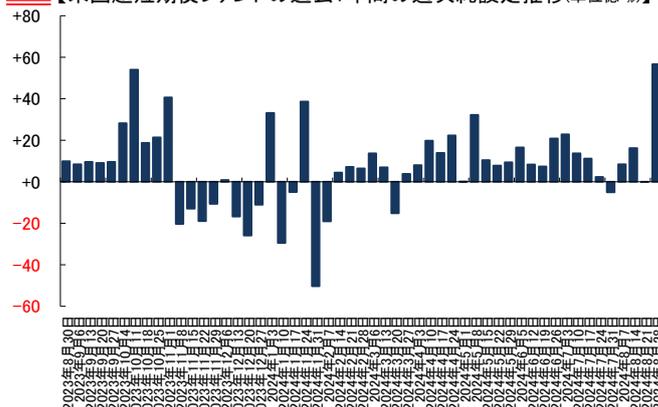
順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
上位 10 分類 ↑	1 Ultrashort Bond	+5,661	-6	+8,124	324,756	米国超短期債
	2 Large Blend	+4,151	+6,009	+17,050	4,411,017	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
	3 Intermediate Core Bond	+1,666	+195	+5,423	715,365	米国中長期コア債
	4 High Yield Bond	+1,230	+1,827	+1,828	290,310	米国ハイイールド債
	5 Small Blend	+1,115	+2,802	+999	459,303	米国小型ブレンド株
	6 Financial	+768	+610	+489	84,900	金融株
	7 Muni National Interm	+753	+275	+1,153	232,577	米国全米地方債
	8 Corporate Bond	+709	+527	+1,051	169,737	社債
	9 Multisector Bond	+552	+623	+2,456	143,794	マルチセクター債
	10 Mid-Cap Blend	+490	-120	+1,465	375,486	米国中型ブレンド株
↓ 下位 10 分類	12 Technology	+457	+443	+1,392	347,919	米国テクノロジー株
	33 Japan Stock	+57	-275	-597	37,881	日本株
	37 India Equity	+37	+13	+255	21,523	インド株
	113 Foreign Large Value	-295	-256	+504	168,622	外国株大型バリュー株
	114 Large Growth	-300	+2,515	-4,476	2,126,221	米国大型グロース株
	115 Global Large-Stock Growth	-302	-181	-986	264,814	グローバル大型グロース株
	116 Short-Term Inflation-Protected Bond	-308	-91	+269	40,567	米国短期インフレ連動債
	117 Health	-360	+49	-944	142,672	ヘルスケア株
	118 Global Allocation	-365	-318	-1,416	271,673	グローバル・アセットアロケーション
	119 China Region	-365	-189	-1,089	22,519	中国株
	120 Foreign Large Growth	-504	-197	-1,961	396,471	外国株大型グロース株
	121 Consumer Defensive	-521	+796	+416	29,033	ディフェンシブ消費財株
122 Mid-Cap Growth	-961	-645	-2,375	325,868	米国中型グロース株	
	全122分類の合計	+14,868	+19,886	+39,727	20,111,226	
	指数名	リターン※ 最新週 (%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
	TOPIX (東証株価指数)	+1.02	+3.21	-3.65		
	S&P500	-0.50	+3.10	+1.39		
	MSCI ワールド	+0.03	+3.15	+1.81		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

米国超短期債は最新8月28日週に+57億ドル/約8275億円と昨年2023年3月1日週(+70億ドル~週次データが統計で遡れる2009年6月以来で最大)以来1年半ぶりの大きな純流入となり、全122分類中1位(←前週79位)。

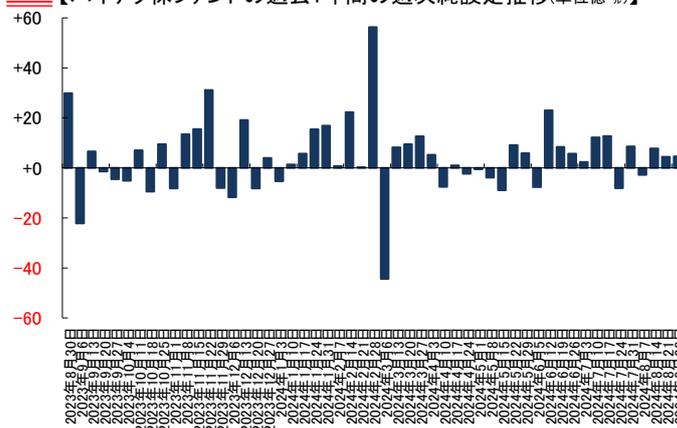
【米国超短期債ファンドの過去1年間の週次純設定推移(単位億^{ドル})】



(出所: Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

ハイテク株(米国テクノロジー株)は最新8月28日週に+4.6億^{ドル}/約670億円と3週連続の純流入となり、全122分類中12位(←前週17位)。

【ハイテク株ファンドの過去1年間の週次純設定推移(単位億^{ドル})】



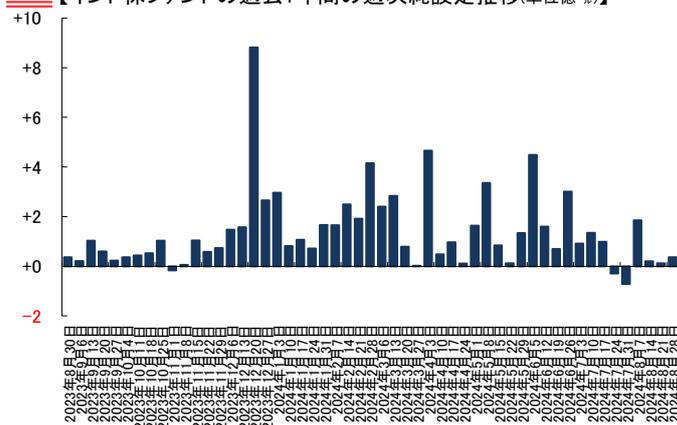
(出所: Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

インド株はインド(国内)への投資抑制要因となる上場株式のキャピタルゲイン税引き上げ、外国投資家に対する長期国債の投資制限が相次ぎ発表されている(2024年7月29日付投信調査レポートNo.419「インドがキャピタルゲイン税の引き上げ! インド株に投資するファンドの総経費率に注意! 米国で小型グロース

株が純流入」~ https://www.am.umd.jp/report/investigate/report_240729.pdf)。

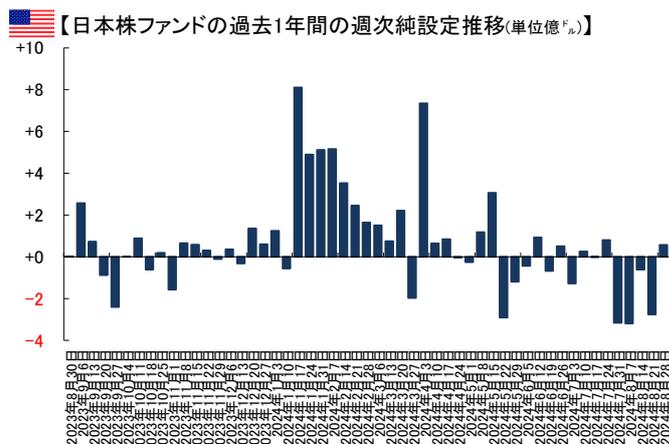
インド株は最新8月28日週に+3700万^{ドル}/約54億円と小幅ながら4週連続純流入。全122分類中37位(←前週50位)。

【インド株ファンドの過去1年間の週次純設定推移(単位億^{ドル})】



(出所: Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

日本株は最新8月28日週に+5700万^{ドル}/約84億円と5週ぶり純流入となり、全122分類中33位(←前週115位)。



(出所: Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

以 上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(mami1-kubota@am.mufg.jp)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■MSCI ワールド インデックスに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会